

令和6年度 第1回 金指小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月7日（火）15時から16時32分まで
- 2 開催場所 金指小学校 さかみちホール
- 3 出席委員 山本 繁夫、高須 俊二、黒瀬 憲太郎、岩崎 美千代、石原 彰浩、  
高木 克芳、内山 康子、巨島 信慶、山田 由紀
- 4 欠席委員 長島 里枝
- 5 学 校 前田 一成（校長）、縣 倫子（教頭）、  
柳田 葉子（CS担当教員）、入手 佑香（CSディレクター）
- 6 教育総務課 牧野 知子
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 入手 佑香（CSディレクター）
- 9 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、黒瀬委員から山本委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された山本委員から、黒瀬委員を副会長に指名する旨の報告があった。

10 議長の選出

司会から、議長の選出について山本会長が、本日の議長を務めることを申し出、全員意義なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 学校運営方針の確認と学校教育活動の重点について
- (2) 夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について

12 会議記録

司会の教務から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校運営方針の確認と学校教育活動の重点について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針、教頭から生活科、総合的な学習の時間を中心に取り組む「地域に関する学習」について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 金指小学校は「金指」というひとつの町として、まとまっているため、地域を教材とした学習はとても取り組みやすいと思う。（山本委員）
- ・ 金指は、北方向が引佐町になり、東・西・南方向が細江町になっている。耳切り坂の新道から井伊谷まで距離があったため、金指の町がひとつにまとまるよりほかはない状況だったと思う。（石原委員）
- ・ 金指に居住している人でも、中には学区外の就学先を希望して学校へ通う子供もいる。保護者の方や金指に住んでいる人々は金指地区に魅力を感じている

のか。地域に関する学習を通して、子供たちだけでなく、金指に住んでいる人にも金指の良さや魅力に気付いてもらうことが大切だと思う。(高木委員)

- ・ 地域に関する学習を進めるにあたり、いかに金指の住民に協力を得ることができるか、金指の町の状況を知らない若い世代を含めてどのようにして教育活動に携わっていくのかを考えていくことが大切だと思う。(高須委員)

## (2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、学校運営に資する活動を行うための経費として有効活用する説明があり、委員から以下の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

- ・ コミュニティ・スクールを略称してCSと呼んでいるのか。(山本委員)
- ・ 学校・家庭・地域が力を合わせて学校の運営に取り組む仕組みである学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・スクール(CS)と呼んでいる。(教頭)
- ・ コミュニティ・スクールの活動中やボランティア活動中にケガや事故があった場合の補償はどうなるのか。(高木委員)
- ・ 子供たちと保護者については、PTA団体傷害保険に加入している。CSのボランティアの方については、浜松市教育委員会で一括して加入している。学校では、活動参加者名簿を作成し、ケガ等があった場合の対象者を把握できるようにしている。(教頭)
- ・ その他報告事項等  
司会から、次回会議は、7月4日(木)午後1時15分からさかみちホールで開催する旨の報告があった。また、次回の議長については、黒瀬委員が務めることを申し出、全員意義なくこれを承認した。